



イネ1葉期から使える。

直播も一発!

ストレングス[®]

1キロ粒剤

3成分



ノビエ



ホタルイ



コナギ



オモダカ



キシウスズメノヒエ

難防除多年生雑草にも高い効果!

4葉期のノビエも、枯らす。 あなたの除草は、強くなる。



AVH-301

Rinskor[™]
active

® ストレングスはバイエルグループの登録商標
TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

製品のより詳しい
情報はこちら!



1kg



4kg

ストレングス[®] 1キロ粒剤

農林水産省登録：第 24577 号

有効成分：テフリルトリオン……………3.0% 除草剤分類 2
 トリアファモン……………0.50% 除草剤分類 2
 フロルピラウキシフェンベンジル ……0.45% 除草剤分類 4

性状：類白色～淡褐色細粒
 毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

- 1** 4葉期のノビエも枯らせる！〈大きくなったノビエも、4葉期まで枯らせます。〉
- 2** 直播水稲にも使用可能〈イネ1葉期～ノビエ4葉期〉
- 3** 幅広い問題雑草に高い除草効果！〈SU抵抗性雑草、難防除多年生雑草から特殊雑草まで、幅広い草種に卓効。〉

3成分で高い除草効果	難防除雑草への高い除草効果 クログワイ・オモダカ・コウキヤガラ・アメリカセンダングサ等	広い散布適期幅 移植後5日～ノビエ4葉期
SU抵抗性雑草に対する高い除草効果 ホタルイ・コナギ・アゼナ類・ミズアオイ等	多年生イネ科雑草への高い除草効果 キシュウスズメノヒエ・エゾノサヤヌカグサ・アシカキ	無人航空機での散布可能

■主な適用雑草



■適用雑草と使用方法

(2022年9月現在)

作物名	適用雑草名	使用量	使用時期	使用回数*	使用方法
移植水稲	一年生雑草 及び、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、多年生イネ科雑草	1kg / 10a	移植後5日～ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで	本剤：2回 テフリルトリオン：2回 トリアファモン：2回 フロルピラウキシフェンベンジル：3回	湛水散布 または 無人航空機 による散布
直播水稲	一年生雑草 及び、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ		稲1葉期～ノビエ4葉期 ただし、 収穫90日前まで		

*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきって下さい。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの4葉期までに、時期を失しないように散布して下さい。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれか出るので、必ず適期に散布するようにして下さい。マツバイは7葉期まで、ホタルイは4葉期まで、ヘラオモダカは5葉期まで、ミズガヤツリは草丈25cmまで、ウリカワは4葉期まで、ヒルムシロは発生盛期まで、セリは再生期まで、クログワイは草丈20cmまで、オモダカは矢じり葉3葉期まで、コウキヤガラは発生始期から草丈30cmまで、キシュウスズメノヒエは再生葉3葉期まで、エゾノサヤヌカグサは2葉期までが本剤の散布適期です。また、ミズアオイは4葉期まで、コナギは3葉期までが本剤の散布適期です。クログワイ、オモダカは発生期間が長く、遅い発生のものまでは、十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせ使用して下さい。
- 散布の際は、水の出入りを止めて十分な湛水状態（水深3～5cm）のままで、まきむらが生じないように均一に散布して下さい。また、極端な浅水や深水での使用はさけて下さい。
- 無人航空機で散布する場合は、次の注意を守って下さい。
 - ① 散布は使用機種の使用基準に従って実施して下さい。
 - ② 専用の粒剤散布装置によって湛水散布して下さい。
 - ③ 事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整して下さい。
 - ④ 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、ほ場の端から5m離れた位置からほ場内に散布して下さい。
 - ⑤ 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意して下さい。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないで下さい。また、入水は静かに行ってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいに行ってください。未熟有機物を使用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 以下の条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけて下さい。
 - ① 砂質土壌の水田及び漏水水田（減水深2cm / 日以上）
 - ② 軟弱苗を移植した水田
 - ③ 極端な浅植えの水田及び浮き苗の多い水田
- 暑い多雨条件では除草効果が低下する場合がありますので使用はさけて下さい。
- 散布田の田面水を他の作物に灌水しないで下さい。
- 薬害を生じるおそれがあるので、後作物としてなす、たまねぎ及びさやえんどうを栽培しないで下さい。
- 本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意して下さい。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用して下さい。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 誤食などのないよう注意して下さい。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けて下さい。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けて下さい。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長スポン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換して下さい。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯して下さい。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意して下さい。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管して下さい。

● 使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ● ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropscience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00～12:00, 13:00～17:00
 土日祝日および会社休日を除く

(F-3287 22.09.jeki)